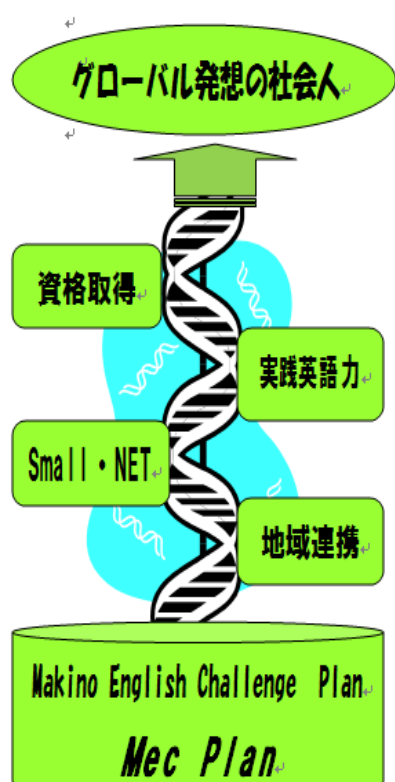


牧野高校「使える英語プロジェクトEFHS事業」

大阪府の新規事業「使える英語事業 EFHS」に選ばれました(府で24校)。外国人英語講師(T-NET)の配置、新たな語学学習機器(smaLL)の設置、英語検定の取り組みなど、将来につながる英語教育(Mec Plan)を展開します。

牧野高校「使える英語プロジェクトEFHS事業」計画の概要

Makino English Challenge Plan (Mec Plan)



SmallとNETの活用

- ・1年で音読の機会を増やす。音読の反復練習をさせ、SmaLLに録音。優秀な音読を他の生徒に聴かせて向上心に結びつける(クラス内コンテスト)。
- ・SmaLLは、リスニング、リピーティング、ディクテーション、録音など、個々の振り返り学習に用いる。
- ・アナライザー機能を用いて小テストを行う。教材として英検の教材も使用する。
- ・3年「リーディング」においてリスニング力向上のために活用する。
- ・現LL教室を多目的情報教室として活用できるように校内措置を行い、SmaLLも同時に使用できる環境にする。
- ・多目的情報教室のPCは、インターネットでの英語の素材の入手、リサーチ、英作文のタイピング等に活用する。

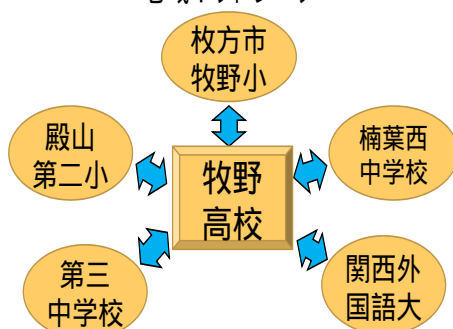
プレゼンテーション力・コミュニケーション力の育成

- ・1年次に「英語暗唱大会」を実施する。
- ・2年次に「牧野エッセイコンテスト」を実施する。
- ・外部スピーチコンテストへの参加を奨励する。
- ・現在休部中のESSを復活させ、当プロジェクトを活用する。

資格取得

- ・英検、TOEFL、TOEICなどの受検を推奨するとともに、一次リスニング、二次面接の対策講座を開設する。
- ・資格検定受験以外にも、長期休業期間中にリスニング・スピーキング強化を目的とした短期集中講座を開設する。

地域ネットワーク



地域のネットワークづくり(地域連携)

- ・夏休みの中学生体験プログラム「牧野エンジョイ・イングリッシュ」で中学生にもSmaLLを体験してもらう。
- ・地元小中学校や大学(枚方市立牧野小学校、殿山第二小学校、楠葉西中学校、第三中、関西外国語大学)との連携・接続をすすめる。
- ・新規に海外駐在経験者(牧野人材バンク)による特別講座を企画する。
- ・小中校と連携した英語暗唱大会を実施する。

校内プロジェクトチーム

- ・指導教諭、英語科スタッフだけでなく他教科教員を含め、英語による教科を横断した教材研究を学校全体のプロジェクトとしてスタートさせる。

牧野高校「使える英語プロジェクト」 最近の取り組み



Small (英語学習機器)

当プロジェクトを契機にSmallが40セット、LL教室に設置されました

LL教室はエアコンも完備！
快適な環境で学習に励めます。

写真は新しい機器の教材研究を進める英語科スタッフです



テーブル中央には17インチの液晶ディスプレイ

両サイドにはSmallとヘッドセット

画面を見ながらリスニング、スピーキングの学習ができます

学習内容をUSBに記憶させ、自宅学習することも可能です



9月の3年授業風景

Smallは5択問題をボタンで解答できます

教師は教卓のディスプレイで生徒の正答率を瞬時に把握、生徒へフィードバックします

テンポのよい授業に生徒も満足！